



えがお*Smile



今年も残りひと月となり、園庭の風にも冬の気配を感じるようになりました。子ども達は寒さの中でも元気いっぱい遊び、いろいろな活動に意欲的に取り組んでいます。

12月も一日一日を大切にしながら、みんなで楽しく過ごしていきたいと思います。

11月の子ども達の姿

“見つける・作る・食べる”を楽しんだ秋の日



11月は、自然と触れたり友達と話し合ったりと、心が動く経験がたくさんありました。

園外保育では、荒井城址公園へ出かけ、ニホンアマガエルを発見！

「去年のはとさんのグリーンちゃんだ！」と大興奮で、園に連れて帰ってきたものの



「逃がしてあげたい」「飼いたい」と意見が分かれました。翌日、もう一度サークルタイムを行い、最終的に逃がすことに決めました。年少、年中さんが園で応援するなか、年長さんだけで公園に行き、そと元の場所に帰しました。自分の思いと友達の思いを大切にしながら決めた、貴重な経験となりました。

芋掘りでは、「うんとこしょ！どっこいしょ！」と力いっぱいツルを引っ張り、お芋が抜けたときは大歓声！想像以上に大きなお芋がたくさん収穫できました。その日はふかし芋にしましたが、子ども達とどんなお芋料理を作りたいか相談すると、「大学芋」「栗きんとん」「焼き芋」「パンに入りたい」「スープに入れる」「お芋ごはんもおいしそう」とたくさんの意見が出ましたので、早速“大学芋づくり”を行いました。お芋を洗って切ったり、レンジで柔らかくしてからキッチンペーパーで水気を取ったりと、工程のひとつひとつを子ども達同士で相談しながらみんなで協力して



行いました。出来上がった大学芋は甘くてほくほくで、「おいしい！」の笑顔がたくさん広がる秋ならではの素敵な時間になりました。自分たちで収穫し、調理し、味わった経験が子ども達の大きな自信につながりました。

【ひばり組 12月のねらい】

- 友達と思いを伝え合いながら、一緒に遊びや製作活動を楽しむ。
- 冬の自然や行事に興味や関心を持って遊びに取り組む。

【はと組 12月のねらい】

- 友達と思いや考えを伝え合いながら、共通の目的に向かって協力したり力を発揮したりする楽しさを味わう。
- 冬の自然や伝統文化に興味や関心を持ち、生活や遊びに取り入れて楽しむ。



言葉にのせて…今度は“思いを伝え合う”12月



12月のねらいは、「思いを伝え合う」です。

「どんな言葉をかけられたら嬉しいかな？」そんな問いかけを通して、子ども達と一緒に“言葉の力”について考えていきます。

友達と気持ちがぶつかることはありますが、伝え方を知ることは大きな成長につながります。お互いの思いや気持ちを大切にしながら、心が温くなる言葉のやりとりを育んでいきたいと思っています。